

里海通信

能登町立小木小学校

令和6年3月13日

1年間 ありがとうございます

この度の震災に際し、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また、震災後には、皆様から多くの励ましをいただき、心より感謝申し上げます。震災後、里海活動は十分にできませんでしたが、できることから実践を進めてきました。今年度の最終号では、その様子をお知らせします。

6年里海科 里海給食が完成しました！

6年生が1学期から取り組んできた里海給食づくり。能登町の食材を使い、栄養バランスまで考えた献立でした。12月15日、ついに調理実習で作ることができました。その献立の中身は「イカの炊き込みご飯、かきたま汁、フグのから揚げ、ブロッコリーと鶏むね肉のサラダ、ヨーグルト柳田のブルーベリージャムを添えて。」でした。本来であれば、実際に給食の献立として提供する予定でしたが、今回の能登半島地震により中止となりました。里海給食は残念ながら実現できませんでしたが、6年生にとって「自分たちの考えた里海給食」を作れたことは忘れられない学習となりました。



材料の調達も、近所のスーパーで6年生が行いました。



イカの炊き込みご飯に入れるイカは、輪切りにします。



とてもおいしかったです。みんなにも食べてほしかったです！

みんなで「海藻しおり」づくり

正式な授業再開前の1月19日、参加を希望する児童で行った活動です。「うみとさかなの科学館」の職員の方々のご協力のもと、海藻のしおりづくりを行いました。色紙の上に、海藻や型抜き紙を並べたり、マジックやスタンプで飾り付けをしたりと、それぞれが思い思いの作品を仕上げていました。活動後は、作品を見合せて、感想を伝え合っていました。様々な活動が制約されていた時期だったので、久しぶりの楽しい活動に笑顔いっぱいとなりました。



5年生 大野町小学校との交流学習

3月13日、5年生が金沢市立大野町小学校と交流学習を行いました。本来であれば、里海学習の内容を発信する計画でしたが、能登半島地震のため計画を変更し、防災学習も含めて地震に関する発表となりました。今回の能登半島地震で経験したことを、写真と文章で発表しました。地震の写真を見た大野町小学校の5年生から「道路の写真を見て、こわいと感じた」「小木でイカがたくさん獲れることがわかった」「大変なことがたくさんあると分かりました。復興に向けて頑張ってください」などの感想と励ましをいただきました。大野町小学校からは歌のプレゼント、Mrs.GREEN APPLE「僕のこと」をいただきました。応援の気持ちが心にしみました。ありがとうございました。



3・4年生 西別院小学校との交流学習

3・4年生が、京都府亀岡市立西別院小学校の2・3年生と交流学習を行い、学習の成果を発表しました。3年生は国語の学習を生かし、学校自慢を発表しました。西別院小学校は里山に関する学習が自慢で、小木小学校は里海に関する学習が自慢です。それぞれの学校の自慢を聞いて、お互いに「いいな～」と、声があがっていました。さらに小木小学校からは、これまで取り組んできたイカについての調べ学習から、イカクイズを出しました。難しい問題もありましたが、西別院小学校の2・3年生も頑張って考えてくれました。楽しい交流学習になりました。

